全国ブランド「萩焼」を活かして、“ まち ”の活性化を図る

萩　商　工　会　議　所

機関名	萩商工会議所		
所在地	山口県萩市江向４７５番地		
電話番号	０８３８－２５－３３３３		
地域概要	(1)管内人口　４万６　千人	(2)管内商店街数　３　商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数　３　商店街	(2)会員数　６０　商店	
	(3)空店舗率　３１．７　％ （H14.2 末現在）	(4)大型店空き店舗数　０　店	
商店街の類型	1.超広域型商店街　2.広域型商店街　3.地域型商店街　4.近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成 13 年度　　活性化対策事業　　イベント（市、商店街ギャラリー等）
総事業費　　5,293 千円

【事業実施内容】

１．背景

（１）近代日本と陶器文化の象徴の町

萩市は、山口県の北部に位置し、阿武川の下流に形成された三角州を中心に発達した人口約４万６千の毛利３６万石の城下町である。日本海沿いの海岸線の北長門海岸国定公園や、また、椿が咲き乱れる笠山椿群生林、歴史ロマンの漂う萩城跡や武家屋敷、町家、古刹等のかつてのまちなみは風光明媚な観光地として有名である。

また、萩市は明治維新胎動の地でもあり、吉田松陰、木戸孝允、高杉晋作、伊藤博文など多くの逸材を輩出した地としても知られている。

伝統工芸の「萩焼」は慶長９年頃に始められた歴史深い特産品である。良質な土を素材とした萩焼は「一楽・二萩・三唐津」と呼ばれるほど秀逸な陶器であり、多くの茶人が愛した。

（２）焼き物を生かした活性化事業の経緯

城下町として発展した萩市の中心商店街は、かつては近隣住民の生活を支える場として栄えた。しかし、近年に入り大型店の出店、後継者不足、消費低迷など商店街の取り巻く現況は厳しさを増している。

商店街の衰退が加速度的に進行し、商店街の客離れは深刻な事態を迎えた。

中心商店街である田町商店街振興組合ではそのような事態を受け、平

萩市中心部（「萩　情報の駅」ＨＰより）

成１０年に萩の特産である「萩焼」を切り口とした活性化対策事業に乗り出し、「秋の萩焼まつり」を開催した。

２．事業内容

（１）実施期間　　平成１３年１０月５日～８日

（２）事業名　　「秋の萩焼まつり」維新の心・文化の薫り

（３）実施場所　　田町商店街アーケード内

（４）実施主体　　主催・萩商工会議所　共催・田町商店街振興組合

（５）実施内容

１）萩焼即売会
　萩焼卸小売業者による即売

２）小萩人形展示
　約 10 センチメートルの小型の人形で、題材を歌舞伎や日本舞踊にとり製作されている歴史ある小萩人形を展示

３）萩の特産品（物産）販売
　萩の特産品（水産加工品、夏みかん菓子等）を一同に会し販売

４）萩焼土民芸体験
　ろくろ体験、萩焼絵付け体験など

５）とよ君の切り絵コーナー
　萩出身の切り絵作家　上田豊治氏による切り絵展

６）似顔絵コーナー
　萩市出身の似顔絵作家　俵屋　猛氏のコーナー

７）竹細工コーナー
　竹の産地である萩地域の竹を使った数々の製品、商品を展示・予約販売

８）萩うまいもん市
　郷土料理…いとこに、わかめむすびなど

９）萩地酒道場
　「あなたの舌で道場破りだ」…萩の地酒当てコーナー

１０）商店街ギャラリー
　「我が家のお宝展示場」…田町商店街の各店所有の宝をショーウインドウに展示

１１）川柳誌上大会（川柳の祖、萩出身井上剣花坊に因んで）

【　効　果　】

中国五県の特に広島地域、九州の福岡地域へ新聞、テレビなどのマスコミを活用しＰＲを展開した。その結果、「秋の萩焼まつり」への来街者は推計ではあるが４日間のまつりで

田町商店街アーケード内風景

３万人を超えたと見られる。

まつりへの来客者アンケート（７００人のサンプル採取）によると、その約８割は市外・あるいは県外からの来客者であることがわかった。

客層としては家族連れが多く、萩焼きの即売会や体験、そのほかの萩の特産品販売などを行い、賑わいを創出することができた。

しかし、一方では田町商店街の各個店での買い物客の増加はあまり見られていない。

【課題・反省点】

今回の事業の実施では、商店街の人的協力は限られていたものの、参加者の献身的な協力もありスムーズな事業展開をすることができた。しかし、個店の営業を終えてからの夜の作業が多く、ときには深夜に及ぶこともあったため、肉体的にもかなりハードであった。

また、当商店街の街区の距離が長く、そのためイベント会場はどうしても中央によりがちで、商店街の組合員の間に不公平感があった。さらに「なぜ“萩焼まつり”なのか、商店街の個店に関連する事業はできないのか」という声もあった。

事業費の捻出も課題であるといえる。現在は自己負担もあるものの基本的には商工会議所と商店街振興組合連合会がほぼ折半で負担している。ただし、両団体とも財政が厳しく捻出するのに一生懸命である。

この問題は事業存続の土台にかかわる問題とも言え、今後の取り組みへの影響が懸念される。

萩焼き即売会（「萩　情報の駅」ＨＰより）

萩焼土民芸体験（「萩情報の駅」ＨＰより）

【　教　訓　】

賑わいを創出する事業を重ねるごとに実施商店街や地域に体力が伴ってくることが理想である。しかし、現実はなかなか難しい。ただし、幸いにもやる気、バイタリティ溢れる人がいる。今後のことを考えると明るい材料である。

そのような人材を育てるためには、日頃からの付き合い、向かい合い、あるいは諸事業への参画をすることで信頼関係を築き、支援していくことが必要不可欠である。

また、今回のような事業を通じ、「どのように個店の売上増加につなげていくのか」、「顧客（リピーター）を確保するのか」ということに対し、商店街内の個店経営者ひとりひとりが並行して考えていかなければ、イベントだけが盛り上がって、疲れだけが残る事業（一過性）となる。

イベントや事業は、直接収益を上げることだけが目的ではない。それらで来街を促進し、来街してくれたお客様をお店に引き込み収益につなげるのは個々の店舗の更なる取組と魅力の向上以外に手はないのである。言い方を変えると、個々の店舗がお客様に対して訴求力を持っているならば、このように大きな集客が見込めるイベントは大いなるチャンス以外の何者でもない。

また、忘れてならないのは個々の店舗の魅力創出が実現されなければ、イベント以外の日に商店街に魅力を感じ、来街してくれるお客様はいないということであろう。

【関連ＵＲＬ】

萩商工会議所	http://www.joho-yamaguchi.or.jp/hagi-cci/
萩市田町商店街振興組合連合会	http://www.axis.or.jp/~hagitama/

【　そ　の　他　】

「継続は力なり」というが、その継続が商店街の現況からは大変難しいものとなっている。

しかし、「秋の萩焼まつり」は実績もでき、土壌もそれなりに出来上がっている。支持してくれる来街者もあることから、今後も継続して実施していく予定である。

切り絵コーナー（「萩　情報の駅」ＨＰより）

秋の萩焼まつり

秋の萩焼まつり

商店街に人、人、人……
久しぶりの賑い、活性化に望み！

商店街等活性化事業

第4回秋の萩焼まつりが10月5日(金)～8日(祝)の4日間、旧町商店街で開催されました。

これは、商店街等活性化事業の一環として、年々衰退傾向にある中心商店街の活性化を図るため、空き店舗や路上を利用して数々のイベントを行い、集客を図りながら魅力ある、活力ある商店街を再構築するのが狙いです。

萩焼即売会々場　人・人・人…

期間中、旧八木百貨店での萩焼の即売会（参加店22社）をはじめ、アーケード路上を使っての萩の物産（海産物・菓子類）販売、萩焼ろくろの体験、小萩人形の展示、似顔絵コーナー、上田豊治切り絵コーナー、竹細工の指導など萩の文化も体験できるいろいろなコーナーがたくさんの人で賑いました。

とくに、今回初めての試みである萩田舟川柳中興の祖、井上剣花坊にちなんでの「川柳誌上大会」を併せて実施しました。萩市内はもとより全国の剣花坊ゆかりの地から5百近い句が寄せられ、会場に花を添えて（写真）いました。また、萩の特産品であった小萩人形は大変貴重なもので、来場された方は綺麗に着飾った可愛い人形に見入って、関係者からの説明も熱心に聴いていました。この他商店街ギャラリーでは個店のお宝（秘蔵品）をウィンドーに展示し、来場者も年代物のお宝に足を止めて興味深く眺めていました。

アーケードの支柱に川柳の幅が映える。

これも、この催しを一層盛り上げてくれました。

期間中、天候にも恵まれ県内外から33千人（推計）の来場者があり、後継者不足、老舗化、大型店の進出、消費の低迷と商店街を取り巻く経営環境は日増しに厳しさを増す中、久しぶりに商店街の賑い、活力を肌で感じた4日間でした。これが一過性で終わることなく、商店街が一丸となり、再び元気のある商店街になることを消費者が待ち望んでいることでしょう。

因に、優秀賞の天は
「萩焼の
湯呑み長寿の
賜に映え」
（東京都/安藤氏）

アンケート結果

（性別）	件数	率(%)
男性	251	35.2
女性	445	62.4
（どちらから）		
萩市内	121	16.9
県内	313	43.8
県外	279	39.0
（何で知ったか）		
チラシ	138	16.8
新聞広告	55	6.7
新聞	98	11.9
テレビ	295	35.9
ラジオ	36	4.4
知人	142	17.3
（萩焼まつりの印象は）		
良い	356	49.9
普通	346	48.5
悪い	11	1.5

※無回答除外。回答数714件

政府登録国際観光旅館 萩本陣
カルシウム・ナトリウム温泉 ラジウム温泉 萩本陣温泉
萩市椿東385-8 TEL.22-5252㈹
総合建設業 松村建設株式会社
代表取締役 松村勇
萩市椿東385-8 TEL.22-1260㈹

総合結婚式場・披露宴会場
千春楽別館 味楽亭
萩市堀内菊ヶ浜 TEL.(0838)22-0326㈹

萩焼まつりを取り上げた記事

平成 14 年の「秋の萩焼まつり」告知ページ　萩旅館協同組合ＨＰより